

平素は、当施設の運営にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第①事案

当施設の本館3Fの職員とご利用者に新型コロナウイルスの陽性者を確認しました。7月3日より京都市保健所の支援を受け、感染予防対応と京都市医療コーディネートチームによる治療の開始、本日までの療養・健康観察をもち終息致しましたのでここに報告させていただきます。

【経緯】

- 本館3Fの職員1名が、7月1日（土）に勤務後に発熱、2日（日）に新型コロナウイルス陽性（+）となりました。
- 7月3日（月）より、通常の健康管理とは別に、居室毎の隔離対応等による、感染対策と健康観察を開始、数名の微熱のご利用者を認めました。そのため、同日、抗原迅速検査を実施にて陰性（-）結果により、健康観察の継続にて経過されておりました。
- 京都市保健所に相談し、3Fの利用者全員のPCR検査を7月4日（火）に実施、5日（水）の結果にて、利用者11名の陽性が判明いたしました。陽性者については、個別にご家族様へもご連絡を行い、専門医師により点滴・投薬等の治療を開始させていただきました。
- 同日、本館3Fの職員も新たに2名の陽性が判明しました。
- 7月7日（金）に再度抗原迅速検査を実施し、新たに利用者9名の陽性が判明いたしました。陽性者については、前回同様に個別にご家族様へもご連絡を行い、専門医師により点滴・投薬等の治療を開始させていただきました。
- 7月17日（月）まで療養観察期間とし、新たな有症状者はなく経過したため、京都市保健所と協議をし、本日18日（火）をもって終息となりました。

本施設で、コロナクラスターが発生したことにより、ご入所中のご利用者様、そのご家族様に変なご心配をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

今後も感染予防に努め、安心安全な施設を心掛けて精進してまいります。